

-confidENT- Season 3

第5回 「外耳・中耳の外来診療」

対象：専攻医、専門医、開業医

*テーマおよび日程は変更になる場合がございます

お申込みは
こちら



Date : 2026/ **2/19** (木) **19:00~20:30**

外耳、中耳の外来診療は、耳科学の基本でありながら、とても奥深く、耳鼻科医を何年やっても疑問が尽きません。教科書的な知識に留まらない、様々な工夫が潜む分野で、「習いたくてもなかなか習えない」分野といえるのではないのでしょうか。教える側にとっても、若い先生に教えるのが簡単ではない分野といえます。今回のconfidENTでは、ご開業をされている大ベテランの先生お二人に、そのような難しい分野のご講演をお願いしました。若い専攻医の先生に留まらず、耳科専門医や指導医、開業医の先生方に至るまで、日々の診療を少しでもレベルアップしたいという意欲のある先生方必見！の企画です。ぜひご覧ください。

Speakers :



齊藤 秀行 先生 齊藤耳鼻咽喉科医院

耳の外来診療、特に外耳道の外来診療は、あまり振り返られることが少ない領域です。硬性鏡や電子スコープが発達し、外来診療にも導入されているにもかかわらず、耳科手術におけるTEESのような画期的なイノベーションは起こっていません。その様な中、日常診療で経験することにつき、基礎的なことも踏まえて検討してみたいと思います。一開業医の経験した範囲ではありますが、皆さんの外来診療の参考になれば幸いです。



上出 洋介 先生 かみで耳鼻咽喉科クリニック

小児中耳炎は、耳鼻咽喉科開業医にとって依然として臨床の中心的課題の一つであり、診断の要となるのが「鼓膜の視診」です。本講演では、鼓膜から読み取れる過去と現在の病態を紐解き、特に若い医師に向けて、見慣れない所見にも対応できる「読む力」の習を目指します。また新たな試みとして、生成AI (ChatGPT) を活用した中耳炎診断・教育支援のプロトタイプをご紹介します。AIとの協働により、鼓膜所見を体系的に整理・分類し、将来的な診療支援や教育コンテンツとしての展開を視野に入れた実例を共有します。

Faculty :



大石 直樹 先生

慶應義塾大学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授

Program :

内容	発表者	時間
オープニング	大石 先生	5分
耳の外来診療：revisit	齊藤先生	35分
鼓膜を読む、中耳を診る	上出先生	35分
ディスカッション/Q&A	-	10分
クロージング		5分

Medtronic

日本メドトロニック株式会社
ENT

medtronic.co.jp

【参加および学会認定ポイント付与における注意事項】

- ・ウェビナー参加者に対して学会認定ポイントが0.5ポイント付与されます。
 - ・お申込み時点では認定ポイントの付与および参加は確約されておりません。
 - ・ポイントは、ウェビナー参加において一定の参加時間基準を超えた方に付与されます。
 - ・一定のウェビナー視聴人数制限があり、お申込みを完了されても、ウェビナーに入る時間によっては参加（およびポイント付与）ができない場合もございます。
- 参加の可否は当日にならなければ分かりませんのでご注意ください。

「Medtronic Times ENT」にご登録いただきますと次回以降の開催案内が配信されます。ご参加を検討されている方は予めご登録のほどよろしくお願いいたします。

